

株式会社

エスシー・マシーナリ

定価0円

総務部
「本園 茉莉」

機械部
「Y・K」

安全部
「遠藤 大」

開発運用部
「伊藤 優介」

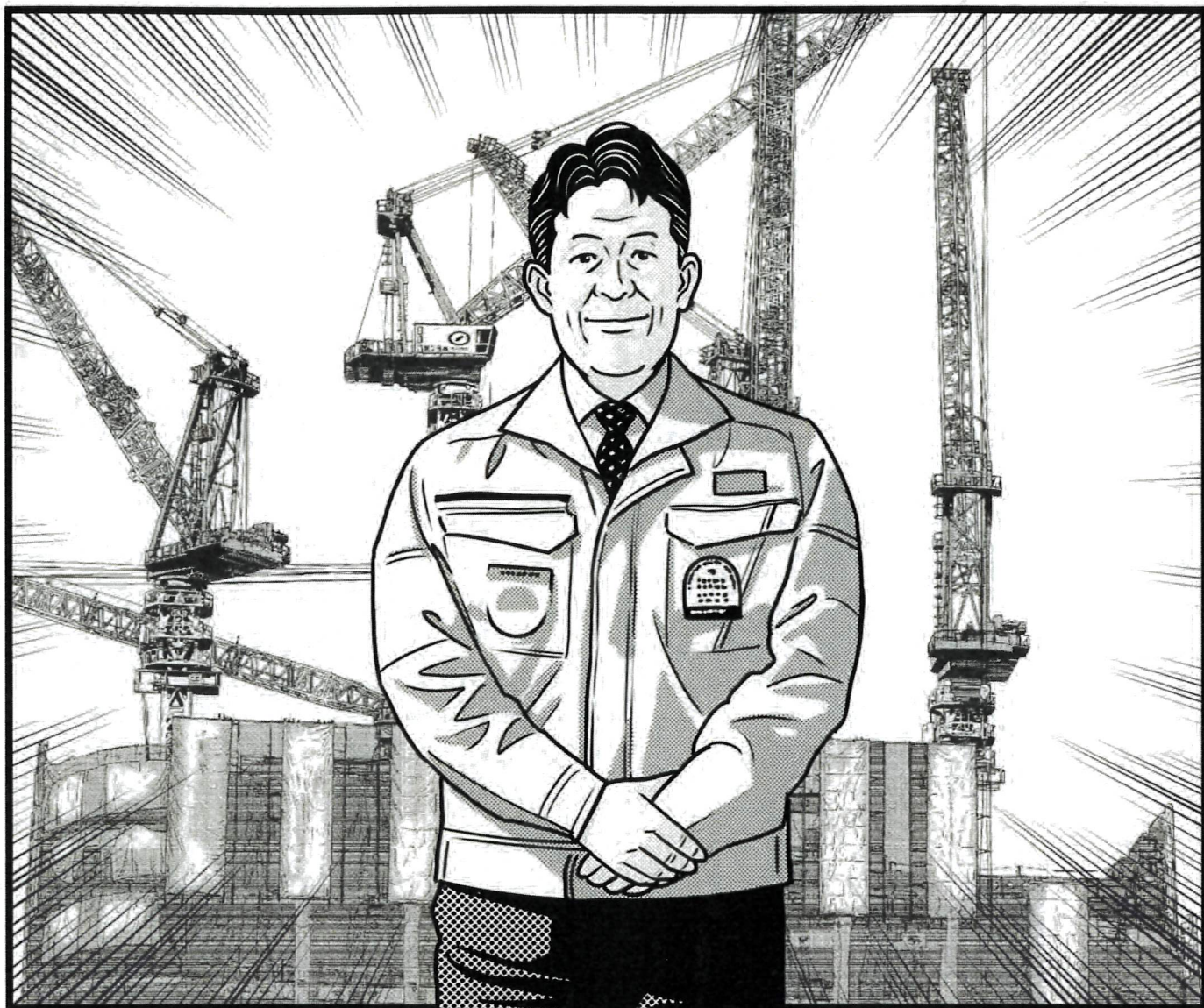
営業部(一部)
「下澤 慶」

エスシー・マシーナリ社員の
仕事を
漫画
でお届け
!!!

計画部
「長谷川 恭子」

施工部
「菅原 大介」

土木営業部
「最上 敦也」

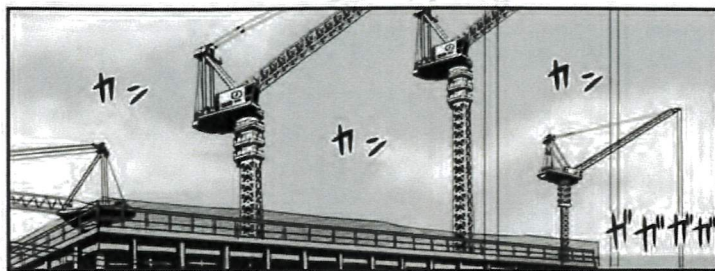


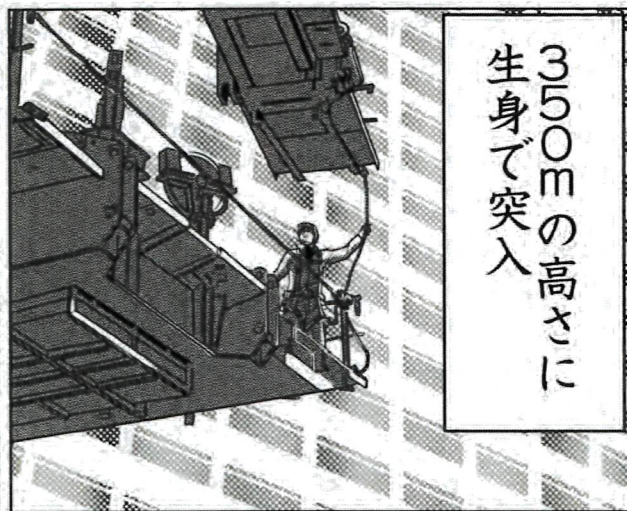
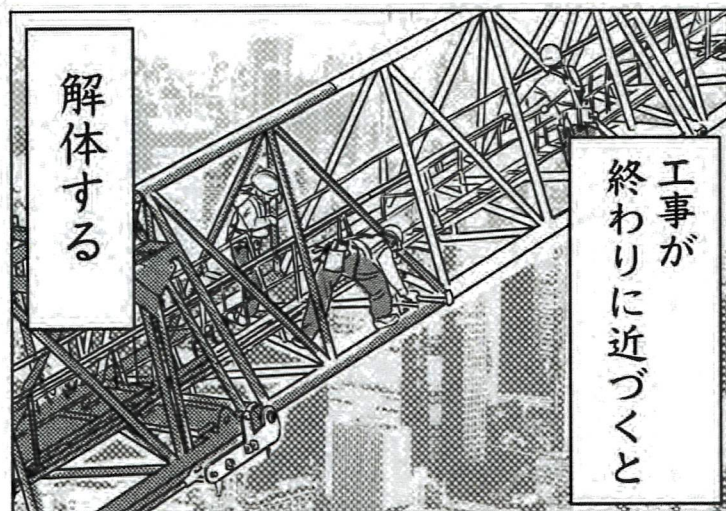
当社は建設機械を
レンタルしている会社です。
といつても、どんな人が
どんな仕事をしているの？
と思われるかもしれません。

社長 / 樋口義弘

そこで、各部署で働く社員の日常を
ショートストーリーにまとめました。
ご覧になって、私たちのことを
知ってください！
そして、仲間になってください！
Let's join us-



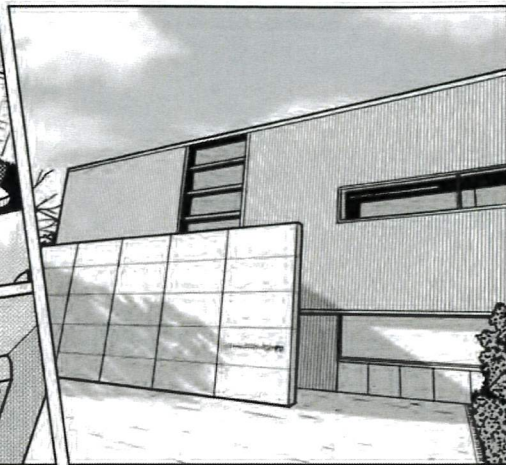




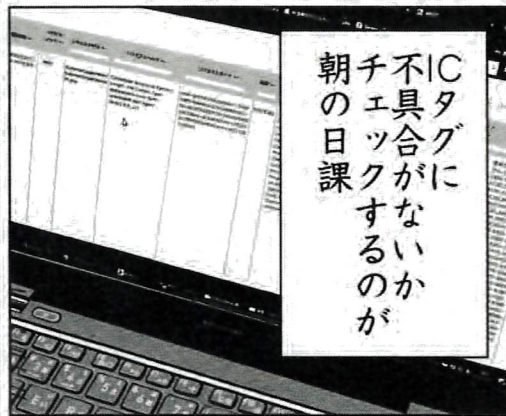




開発運用部
伊藤 優介



ゲームチームが
揃うチームの
リーダーをしている



ICタグに
不具合がないか
チェックするの
が朝の日課



その時は
現場に向いて
確認



トラックなど
電波状況によつては
不具合も発生



紙からICタグで
現場の機械を
管理している



ゲームのように
必ずクリアして
いこう！



チームで
難題も
話し合う



土木営業部
最上 敦也

機械に何か問題が
起きると電話が鳴る



ここが
機電担当の現場



そこは
すごい世界

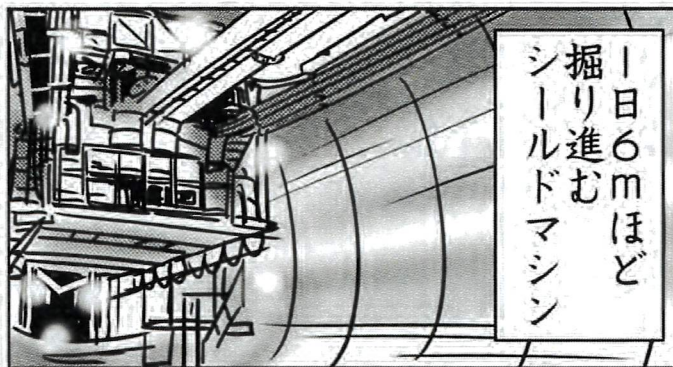
初めて関わる
トンネル建設



エレベーターで
出動!!



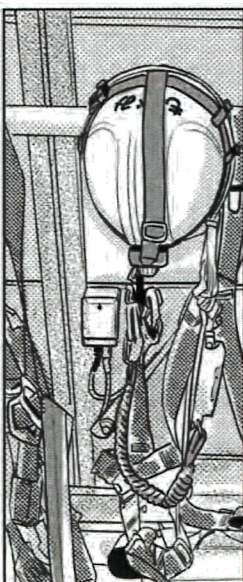
機電担当は
機械に問題が
起こると
すぐ修理に
かけつける



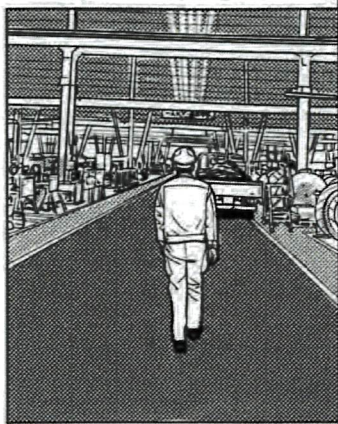
1日6mほど
掘り進む
シールドマシン



初めてのトンネル開通
喜びの昼寝



トンネルが開通すると
仕事が終わる
シールドマシンの
解体作業が始まる



12年間
安全チェックのために
同じ道を歩いている



安全を
呼びかけたり



ゴミを
チェックしたり



たまには……
雑談したり



通路を遮る
ものをどかしたり



何もないのが
安全の証拠



みんなから少し
面倒くさがられる
のも私の仕事





漫画に参加した社員たちの

声

今回の漫画に参加してくれた社員たちが、
仕事への意気込みや、仕事のやりがいを語ってくれました。



計画部

長谷川 恭子

クレーンの設置計画で最も大変だと感じるのは正確性を求められることです。図面を正確に描き、計算を正確に行わなくてはなりません。そうして自分の描いた図面が目に見えて形になることにとてもやりがいを感じます。(長谷川)



営業部(一部)

下澤 慶

営業部は当社の計画提案や各部署への現場情報を伝える重要な部署だと感じています。そのため打合せ用の資料を事前に準備したり、打合せ時に予想される質問に対して資料を確認する必要があるのが大変なところです。ですがクレーン、エレベータの組立解体が無事に完了したときには達成感を感じます。(下澤)



施工部

菅原 大介

天候に関係なく外での仕事で現場の工程に縛られますので、プライベートが犠牲になることもあります。しかし自分が組み立てたクレーンによって超高層ビルができ、無事解体できた時は充実感で満たされます。(菅原)



機械部

Y・K

整備工程の管理がメインの仕事とはなりますが、機械にトラブルがあれば休日でも現場に赴いて対処しなければならない大変な部署です。携わった機械が現場で活躍しているとやり遂げた達成感を味わえる仕事だと思います。(Y・K)



開発運用部

伊藤 優介

私の業務で大変なところは、やはり突発的な現場作業や問い合わせ対応です。そうした苦勞が報われて、「コレは便利だね!」とか、「ウチにも導入したい!」と言われるのがやりがいです。(伊藤)



土木営業部

最上 敦也

配属された時は現場の規模の大きさにびっくりしましたが、このような現場に携われることにワクワクもしました。ケーブルの配線、機械の不具合対応などさまざまな仕事があり、機械・電気設備についての何でも屋と言って過言ではありません。大変な仕事ではありますが、日々の仕事の中で知識が身についていき、周りからの信頼を勝ち取れると大きなやりがいを感じられますし、これからも頑張ろうと思えるのです。(最上)



安全部

遠藤 大

業務の大変なところは日常ではなく、非日常です。安全・異常なしの状態を維持管理することが日常業務。危険・異常ありの気付きから快適な状態にするための改善・解決策を練ることが非日常業務です。やりがいは支持率の向上ですが、批判も然りです。(遠藤)



総務部

本園 茉莉

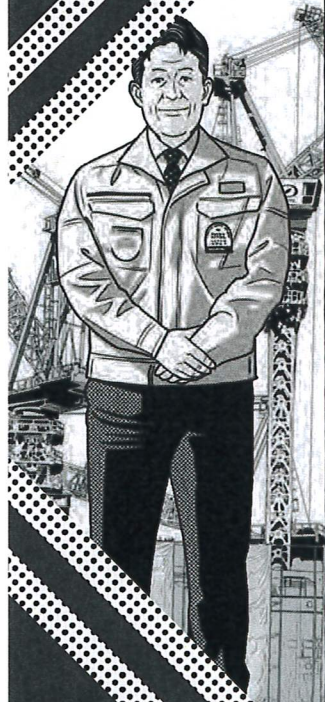
全国の社員の方々とのやりとりを通じて顔と名前を憶えてもらえること、時に感謝されるのが喜びで有難く思います。様々な経験を重ねつつ、社員の皆さんに頼りにされる存在になることが今後の目標です!(本園)

株式会社

公式HP ▶ <https://www.sc-m.jp/index.html>



SC
Machinery



株式会社 エスシー・マシーナリ

社長 樋口 義弘

1988年(昭和63年)4月 設立

本社

〒246-0002

横浜市瀬谷区北町25番地9

TEL.045-924-2711

FAX.045-924-2712

© 2002-2023 SC Machinery Corp.

Printed in Japan

NETWORK

全国各地へ、高品質で安全な建設機械を迅速、正確に提供します。

約11万㎡という広大な敷地面積の東京機械センターを主軸に、北海道から九州を結ぶ全国10か所の機械センターを拠点とする営業ネットワークを整備。機械センター内で機械の整備、保管を行い、全国各地の建設現場からの問い合わせや注文に即応します。また、現場の状況の変化やそれに伴う建設機械に対するニーズをリアルタイムに把握することで、機械運用の変更や改善にも迅速、的確に対応します。

大阪機械センター

〒573-0146 大阪府枚方市
大峰元町1丁目18番1号
TEL.072-859-1721
FAX.072-859-0861



北海道機械センター

〒061-1405 北海道恵庭市
戸磯581番50
TEL.0123-29-7031
FAX.0123-29-7032



北陸機械センター

〒924-0855 石川県白山市
水島町500番地1
TEL.076-277-2270
FAX.076-277-2280



広島機械センター

〒739-2501 広島県東広島市
黒瀬町小多田市河原53-4
TEL.0823-81-0455
FAX.0823-81-0466



東北機械センター

〒981-1222 宮城県名取市
上余田字千刈田445
TEL.022-384-6431
FAX.022-384-6432



千葉機械センター

〒292-0063 千葉県木更津市
江川576
TEL.0438-41-4414
FAX.0438-41-6571



九州機械センター

〒812-0053 福岡市東区
箱崎5丁目4番51号
TEL.092-641-1366
FAX.092-651-3484



四国機械センター

〒769-0102 香川県高松市
国分寺町国分字上所2135番地
TEL.087-874-1121
FAX.087-874-4164



名古屋機械センター

〒490-1435 愛知県海部郡飛島村
大字飛島新田字梅之郷東ノ割141
TEL.0567-56-2111
FAX.0567-55-2211



東京機械センター

〒246-0002 横浜市瀬谷区
北町25番地9
TEL.045-921-1111
FAX.045-921-1110



福岡
大分
宮崎
鹿児島
熊本
佐賀
長崎
沖縄

広島
岡山
鳥取
山口
島根

新潟
富山
石川
福井

滋賀
京都
奈良
和歌山
大阪
兵庫

岐阜
三重
愛知
静岡

栃木
茨城
群馬
神奈川
東京
千葉
埼玉
長野
山梨

北海道

青森
秋田
岩手
山形
宮城
福島

